

平成 30 年度 行 政 評 価 表

所属部	教育推進部	所属課	郷土文化財室	正職員数	8人(郷土資料館含む)	その他職員数	4人(郷土資料館含む)	電話番号(内線)	055-983-2672 (内線6385)
-----	-------	-----	--------	------	-------------	--------	-------------	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち
	基本方針	6 学びと文化を育むまち
	施策名	40 郷土資源の継承と文化財の保全<郷土資源・文化財>

所管する施策の方向一覧	Ⅲ-6-40-(1) 郷土資源の保護・継承
	Ⅲ-6-40-(2) 文化財の保護・保存及び活用
	Ⅲ-6-40-(3) 文化財の環境整備と活用

年度	H28	H29	H30	R01	R02
予算額(千円)	84,255	95,754	78,964		
決算額(千円)	80,844	91,346	73,765		
決算額の内繰越明許分	-	-	-		

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
指定文化財の件数	(国指定文化財)+(県指定文化財)+(市指定文化財)	目標	85件	86件	86件	87件	87件
		実績	86件	85件	84件		
		進捗状況	順調	遅れ	遅れ		
郷土資料館入館者数	郷土資料館の年間の入館者数	目標	59,600人	59,700人	60,000人	60,000人	60,000人
		実績	69,798人	65,930人	63,702人		
		進捗状況	順調	順調	順調		
教育普及事業への参加者数	郷土教室、講演会、社会科見学などの郷土資料館での教育普及事業への参加者数	目標	2,600人	2,600人	2,800人	2,800人	2,800人
		実績	3,480人	3,732人	3,737人		
		進捗状況	順調	順調	順調		
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅲ-6-40-(1)郷土資源の保護・継承
-------	----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	これからも有形文化財・無形民俗文化財の管理を適正に実施し、指定文化財に対する支援を継続するとともに、引き続き文化財の保護・保存・活用に努めていきたい。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	有形文化財・無形民俗文化財等の管理を適正に実施し、指定文化財に対する支援を継続する中で、今後の支援について新たな基準を協議する方向性である。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・三島市の歴史的財産である有形文化財・無形民俗文化財の保護・保存・活用に尽力し、業務内容を計画通り達成した。 ・指定文化財の件数について、大カシが平成30年の台風の影響で倒木し、指定解除となったため、1件減となったが、市指定文化財候補の調査は継続して行っている。 ・指定文化財支援の新たな基準の整備について、補助金額の低減という方向性が決まり、令和元年度に施行する予定である。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも有形文化財・無形民俗文化財の管理を適正に実施し、指定文化財に対する支援を継続するとともに、引き続き文化財の保護・保存・活用に努めていく。 ・指定文化財支援の新たな基準の整備について、令和元年度に施行する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 文化財管理事業	1 文化財保護審議委員 会開催	文化財保護審議委員 会の開催	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	1回	2回	2回				
			達成状況	未達成	達成	達成				
2 補助金交付業務	1 三島嚙子保存会補助 金交付	交付団体数	目標	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体	維持	
			実績	1団体	1団体	1団体				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 三島嚙子保存会補助 金交付	交付金額	目標	146千円	146千円	146千円	146千円	146千円	維持	
			実績	146千円	146千円	146千円				
			達成状況	達成	達成	達成				
	3 文化財等補助金交付	交付団体数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1団体	1団体	1団体				
			達成状況	達成	達成	達成				
	4 市単独事業費補助金	交付金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	平成30年度は対象となる案 件がなかった。
			実績	1,161千円	なし	なし				
			達成状況	達成	未実施	未実施				

施策の方向

Ⅲ-6-40-(1)郷土資源の保護・継承

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源			
	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源			
1 文化財管理事業 (01.10.06.04.020.17)	2,489	(2,188)	2,512	(2,103)	2,571	(2,245)					維持		
	2,265	(1,856)	2,445	(2,021)	2,497	(2,239)							
2 国指定重要文化財等防災事業費補助金 (01.10.06.04.020.86.19.53)	1,351	(1,351)	27	(27)	24	(24)					維持		
	1,351	(1,351)	24	(24)	24	(24)							
2 三島囃子保存会補助金 (01.10.06.04.020.88.19.52)	146	(146)	146	(146)	146	(146)					維持		
	146	(146)	146	(146)	146	(146)							
2 文化財保護事業費補助金 (01.10.06.04.020.88.19.55)	1,161	(1,161)	0	(0)	0	(0)					維持		
	1,161	(1,161)	0	(0)	0	(0)							

施策の方向	Ⅲ-6-40-(2)文化財の保護・保存及び活用
-------	-------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	・引き続き、開発事業等に伴う事前の埋蔵文化財発掘調査を実施し、遺跡の保護・保存・活用に努めるが、調査員1名による調査量の限界に近づいている。調査員の高齢化も顕著であるため埋蔵文化財系の学芸員補充が急務である。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事務の効率化は限界に達しているため新規の学芸員(埋蔵文化財系)の採用が不可避である。 ・平成28年度調査分の発掘調査報告書を1冊、平成29年度調査分の三島市文化財年報を1冊刊行する。 ・史跡山中城跡、三島の文化財に関するリーフレットを2冊発行する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査報告書、文化財年報について、計画通り1冊ずつ刊行した。 ・史跡山中城、三島の文化財に関するリーフレットを3冊発行した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	・文化財年報について、調査完了から速やかに刊行することが望ましいため、刊行時期を早める。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 市内遺跡調査事業	1 市内遺跡発掘調査等 事業	民間開発等に伴う確 認調査件数	目標	33件	25件	25件	25件	25件	維持	
			実績	17件	31件	44件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 市内遺跡整理調査	発掘調査報告書発行 数	目標	2冊	1冊	1冊	1冊	1冊	維持	
			実績	2冊	1冊	1冊				
			達成状況	達成	達成	達成				
	3 笹原山中バイパス発 掘・整理調査	国からの委託事業費	目標	17,560千円	38,290千円	—	—	—	終了	国土交通省より委託を受けた 本事業は平成29年度末で終 了
			実績	16,660千円	38,723千円					
			達成状況	達成	達成					
	4 三島市文化財年報の 作成	文化財年報発行数	目標	1冊	1冊	1冊	1冊	1冊	維持	
			実績	1冊	1冊	1冊				
			達成状況	達成	達成	達成				
2 文化財保護他市 連携負担金事業	1 全国史跡整備市町村 協議会負担金	負担金額	目標	40千円	40千円	40千円	40千円	40千円	維持	
			実績	40千円	40千円	40千円				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 全国史跡整備市町村 協議会東海地区協議 会負担金	負担金額	目標	10千円	10千円	10千円	10千円	10千円	維持	
			実績	10千円	10千円	10千円				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向

Ⅲ-6-40-(2)文化財の保護・保存及び活用

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 市内遺跡発掘調査等事業 (01.10.06.04.020.05)	5,920	(2,170)	11,351	(5,218)	12,699	(7,069)					維持		
	5,369	(2,332)	10,391	(5,430)	12,226	(6,596)							
1 市内遺跡整理調査事業 (01.10.06.04.020.24)	239	(239)	267	(267)	0	(0)					維持	平成30年度から文化財 啓発事業に統合	
	216	(217)	253	(253)	0	(0)							
1 笹原山中バイパス発掘・整理調査事業 (01.10.06.04.020.31)	17,560	(0)	40,290	(0)	0	(0)					削減	平成29年度で事業終 了	
	16,660	(0)	38,920	(0)	0	(0)							
1 文化財啓発事業 (01.10.06.04.020.16)	361	(361)	370	(370)	420	(420)					維持	平成30年度から市内遺 跡整理調査事業を統合	
	306	(306)	275	(275)	374	(374)							
2 各種団体への負担金 (01.10.06.04.020.83)	50	(50)	50	(50)	50	(50)					維持		
	50	(50)	50	(50)	50	(50)							

施策の方向	Ⅲ-6-40-(3)文化財の環境整備と活用
-------	-----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡再整備事業は、文化庁の指導のもと、平成30年度完了を目標に事業を進めていく。 ・郷土資料館では企画展・主催事業の開催数をH29年度実績より減らしつつ、効果的な実施により入館者数・参加者数を維持できるようにする。社会科見学などの団体利用については地域史研究団体や幼稚園などに呼びかけることで利用増を図る。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡再整備事業は、国庫補助金の減額により平成29年度が当初予定より事業を縮小させて実施したため、最終年度の30年度はその分増額して事業を実施する。 ・郷土資料館では企画展・常設展と郷土教室等の教育普及事業を関連させ、内容の充実を図る。ボランティアを新規募集し養成講座を実施する。団体受入れについては、館での地域史研究団体の例会開催や幼稚園向けの紙芝居の上演などに新規に取り組む。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡整備事業は、予定通り完了した。 ・郷土資料館では企画展・常設展と郷土教室等の教育普及事業を関連させ、内容の充実を図った。ボランティア養成講座を実施し、あらたに17人の方にボランティアに加入していただくことができた。館での地域史研究団体の例会開催や幼稚園向けの紙芝居の上演などに新規に取り組み、団体利用数が平成29年度の26団体から33団体に増加した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡整備事業が完了し、今後は施設活用計画を策定する必要がある。令和2年度の計画策定に向け、令和元年度は山中城跡に関する測量調査等を行い、計画に必要なデータを収集する。 ・郷土資料館の教育普及事業は目標を超える参加者数となっている。郷土資料館ボランティアから提案のあった「ミュージアムフェスタ(仮称)」を開催する。ここ数年間で楽寿園内のイベント開催により入園者が増加しているが入館者数の増加に直結していないため、園内イベントと連動した企画を実施していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	R01			R02	
1 史跡整備管理事業	1 向山古墳群維持管理 事業	管理面積	目標	2,151㎡	2,151㎡	—	—	—	維持	No.5 向山古墳群整備活用事 業に統合	
			実績	2,151㎡	2,151㎡						
			達成状況	達成	達成						
	2 史跡山中城跡再整備 工事	再整備工事地点数	目標	3地点	1地点	1地点	—	—	終了		
			実績	3地点	1地点	2地点					
			達成状況	達成	達成	達成					
	3 史跡山中城跡維持管 理活動	活動日数	目標	207日	207日	207日	207日	207日	維持		
			実績	219日	210日	207日					
			達成状況	達成	達成	達成					
	4 箱根旧街道・推定平安 鎌倉古道清掃	下草刈り回数	目標	11回	11回	11回	11回	11回	維持		
			実績	11回	11回	11回					
			達成状況	達成	達成	達成					
	5 向山古墳群整備活用 事業【H30新規】	管理面積	目標	—	—	2,151㎡	2,151㎡	2,151㎡	維持		
			実績			2,151㎡					
			達成状況			達成					
2 郷土資料館企画 展示事業	1 講座、講演会の開催	開催回数	目標	32回	48回	51回	45回	45回	維持		
			実績	38回	61回	61回					
			達成状況	達成	達成	達成					
3 郷土資料館整 備・管理事業	1 郷土資料館施設開館	開館日数	目標	308日	311日	307日	313日	308日	維持		
			実績	308日	312日	312日					
			達成状況	達成	達成	達成					

施策の方向

Ⅲ-6-40-(3)文化財の環境整備と活用

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 向山古墳群維持管理事業 (01.10.06.04.020.19)	513	(513)	477	(477)	—	—					維持	向山古墳群整備活用事 業に統合	
	324	(324)	476	(476)									
1 史跡山中城跡再整備事業 (01.10.06.04.020.02)	24,132	(2,766)	9,815	(1,223)	25,219	(3,234)					削減	平成30年度に事業完了	
	24,096	(2,682)	9,588	(996)	25,167	(1,261)							
1 史跡山中城跡維持管理事業 (01.10.06.04.020.18)	12,565	(12,562)	12,027	(12,024)	16,170	(11,675)					維持		
	12,285	(12,282)	11,839	(11,836)	15,179	(14,500)							
1 箱根旧街道・推定平安鎌倉古道管理事 業(01.10.06.04.020.20)	5,613	(5,247)	6,209	(5,962)	8,121	(7,889)					維持		
	5,591	(5,204)	5,940	(5,733)	6,397	(6,165)							
1 向山古墳群整備活用事業 (01.10.06.04.020.37)	—	—	—	—	703	(412)					維持		
					498	(482)							
2 郷土資料館企画展示事業 (01.10.06.06.020.02)	6,927	(6,527)	5,826	(5,426)	7,414	(7,014)					維持		
	6,395	(5,930)	5,120	(4,728)	6,363	(5,961)							
3 郷土資料館管理運営事業 (01.10.06.06.020.06)	4,610	(4,610)	5,459	(5,459)	4,682	(4,682)					維持		
	4,011	(4,011)	4,951	(4,951)	4,475	(4,475)							
3 各種団体への負担金 (01.10.06.06.020.83)	618	(618)	928	(928)	748	(748)					削減	三島地域資料研究会負 担金はH30まで	
	618	(618)	928	(928)	748	(748)							

平成30年度 スケジュール表

所属部	教育推進部	所属課	郷土文化財室	正職員数	8人(郷土資料館含む)	その他職員数	4人(郷土資料館含む)	電話番号(内線)	055-983-2672 (内線6385)
-----	-------	-----	--------	------	-------------	--------	-------------	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	40 郷土資源の継承と文化財の保全<郷土資源・文化財>
	基本方針	6 学びと文化を育むまち		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数		
														正職員	その他職員
文化財管理事業	・松並木ボランティア清掃		・松並木ボランティア清掃	・第1回文化財保護審議委員	・松並木ボランティア清掃		・松並木ボランティア清掃 ・文化財保護審議委員会視察		・松並木ボランティア清掃		・松並木ボランティア清掃 ・第2回文化財保護審議委員会			1494H	
補助金交付業務	・三島囃子保存会補助金交付			補助事業実施									187H		
	・国指定重要文化財等防災事業費補助金交付			補助事業実施											
市内遺跡調査事業	・市内遺跡確認調査等事業交付決定			補助事業実施									1121H	187H	
	・発掘調査報告書作成			原稿執筆								・発掘調査報告書発刊			
	・文化財年報作成			原稿執筆							・文化財年報発刊				
文化財保護他市連携負担金事業	・日本遺産魅力発信推進事業														
	地域活性化計画に則り事業展			箱根八里街道観光協議会総会											
	・歴史的風致維持向上計画推進事業														
	山中城整備備案作成	認定計画に基づく重点的な支援												1214H	1308H
・全国史跡整備市町村協議会負担金支出	・全国史跡整備市町村協議会東海地区協議会		・全史協役員会 ・全史協東海地区担当課長会議	・全史協担当部課長会議 ・全史協東海地区総会、役員会		・全史協大会及び役員会	・全史協臨時大会及び役員会				・全史協東海地区担当課長会議、研修会				

